

平成 2 8 年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 8 年 4 月 1 日

至：平成 2 9 年 3 月 3 1 日

国立大学法人京都教育大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人京都教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,729	3,757	28	(注1)
施設整備費補助金	44	44	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	20	36	17	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22	18	△4	
自己収入	1,162	1,198	36	
授業料、入学料及び検定料収入	1,079	1,104	25	(注3)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	83	94	11	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	170	162	△8	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	39	39	
計	5,146	5,255	108	
支出				
業務費	4,881	4,848	△33	
教育研究経費	4,881	4,848	△33	(注6)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	66	62	△4	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	20	36	17	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	170	149	△20	(注8)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	10	10	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	5,146	5,106	△41	
収入-支出	-	149	149	

○予算と決算の差異について

(注1) 追加で予算措置があったことと、前期より繰り越した運営費交付金を今期執行したことにより、予算額と比して決算額が28百万円多額となっている。

(注2) 当初予定よりも交付額が上回ったことにより、予算額に比して決算額が17百万円多額となっている。

(注3) 在学者の増により、予算額と比して25百万円多額となっている。

(注4) 自己収入の増により、予算額と比して11百万円多額となっている。

(注5) 寄附金の受入減などにより、予算額と比して8百万円少額となっている。

(注6) 光熱水費の減少や執行抑制により、予算額と比して33百万円少額となっている。

(注7) (注2)と同様の理由で、予算額と比して17百万円多額となっている。

(注8) 寄附金の執行額の減などにより、予算額と比して20百万円少額となっている。